

佐久鯉まつりが5月4日(日)・5日(月)駒場公園を主会場に行われます

第46回

## 第21回佐久鯉マラソン大会出場者

出場者募集

# 佐久鯉まつり



日時：5月4日(日) 午前7時～(受付開始)

会場：駒場公園多目的グラウンド

種目：ファミリーの部

小学3年生以下と保護者  
(1組3人まで) 2km

小学生高学年の部

小学4～6年生各学年男女別2km

中学生の部

男子5km・女子3km

一般の部

高校生男子・一般男子5km・10km

一般女子(高校生も含む)5km・10km

シニアの部

50歳以上男女別3km

参加費：小・中学生800円、高校生1,500円、その他3,000円

申込：4月7日(月)までに観光課☎62-2111(内線458)または体育課(☎62-2020)に、参加申込書に参加費を添えて、直接か郵送(現金書留・定額小為替)でお申し込みください(当日消印有効)。

## 第33回ミス佐久鯉コンテスト出場者



日時：5月5日(月) 午前11時～

会場：佐久創造館

資格：市内に在住・在勤、または南佐久郡在住の  
18歳以上(高校生を除く)の未婚女性

服装：和装・髪型自由

申込：4月18日(金)までに観光課☎62-2111

(内線458)にお申し込みください。

◆ミス・準ミスに選ばれた方には、ミス佐久鯉として  
公式行事・イベントなどに参加していただきます。

## 佐久鯉まつり出店者

期日：5月5日(月)

会場：駒場公園中央広場

資格：佐久鯉まつりの趣旨に賛同し、佐久市  
観光協会または佐久商工会議所、市  
内商工会、佐久物産振興会、各商店  
会のいずれかに加入しており、主催者  
が適当と認めた者

出店料：電気、水道を必要とする場合は、各1  
万円ずつ

出店スペース：1店あたり間口3間・奥行2間  
のテントスペースとします。

申込：3月12日(水)までに観光課☎62-2111  
(内線458)にお申し込みください。

## 佐久鯉まつりフリーマーケット出店者

期日：5月5日(月)

会場：佐久創造館横通路

出店スペース：1店あたり、1.5m×1.5mのスペースとします。

募集数：50組(定員になり次第、締切とさせていただきます。)

申込：4月4日(金)午前9時～一斉受付(事前のお申し込みは  
受付できません)。直接または電話で観光課☎62-2111  
(内線458)にお申し込みください。



# あなたへのメッセージ

生涯学習課  
男女共生係

2008年3月号  
NO.12

## 市民のつどい「男女共同参画講演会と映画」が開催されました

去る1月26日(土)、佐久市コスモホールにおいて開催された倉嶋厚先生の講演会と、「フラガール」の上映会には、多くの皆様にご来場いただきました。

倉嶋先生の、84才とは思えないかしくとしたお姿。しかも、奥様の死をきっかけにして患ったうつ病という長く苦しいトンネルを克服されてのお話は、聞く者に深い感銘を与えるものでした。

また「フラガール」は、斜陽となった常磐炭坑を一大リゾートとして蘇生させた奇跡の実話の映画化。男性も女性も、泣けて、泣けて…と。こちら心震わせ、しかもエネルギー溢れるストーリーに、大いに元気づけられたひとときでした。

講演会のお話の抜粋と、アンケートに寄せられた皆さんの感動の声を特集しました

**夫婦**の関係はかけ算で協力する部分とたし算で互いに自立する部分が必要

たとえば $3 \times 4$ と $3 + 4$ 。答えはかけ算の方が大きいけれど、片方が0になると、かけ算は答えも0。夫と妻、お互いに元気なうちはいいけれど、一方がいなくなってしまうと、残された方も0の状態になる。ぜひ男性も、家事などの自立訓練を!



**夫婦**の会話は、ていねい語で

男性はえてして言葉の表現が苦手。

- ごめんなさいを恐れず
  - ありがとうをためらわず
  - 愛してるを照れずに
- } 言おう!

「亭主関白協会・愛の三原則」より  
ていねい語で話すことが習慣になると  
普段なかなか言えないことも言えるようになる。言えるうちに思いのたけを伝えよう。そして周囲の人に、心からの愛情の言葉「愛語」をかけることが大切。

**声** 人間一人になった時、どう生活してよいか考えさせられました。共に元気で思いやりを持って、なんでもできる事を日々心掛けたいと思いました。  
60才以上男性

**声** 風雪をひたむきに乗り越えてこられた倉嶋先生のお話には、泣き言を言っていられないぞと大いに反省しました。示唆多いお話でした。映画も希望をもって取り組みれば、困難の壁も乗り越えられることを教えられました。感激しました。  
60才以上男性

**声** 夫婦はよく話す、仲良しであるべきと改めて思いました。常々「ありがとう」「ごめんなさい」「愛してるよ」までは言いませんが、言えたらいいですね。最後に愛語をかけられるように!

60才以上女性

**声** さわやかな笑顔で、実体験に基づいたお話をされて、これからの人生の指針となるものがあり、こんなにも前向きになれることに少々驚いた。あきらめてはいけないことだと思った。  
50才代女性

他にもたくさんのご感想をいただきました。ありがとうございました。佐久市が「愛語」に溢れたまちになりますように…。

■お問い合わせ 男女共生係 (野沢会館内) ☎ 62 - 0664